

令和7年度 中山地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

2025年を迎え、高齢化率がどの地域も高くなり、認知症や生活習慣病の疾病罹患率も上がってきています。認知症等になっても誰もが安心して暮らせる緑区を目指し、今年度は認知症についての普及啓発や介護者へのサポート、また人と人が交流ができるきっかけにもなり買物もしやすくなる移動販売の促進や企業と連携して皆さんが楽しく豊かな生活が送れるきっかけとなるような事業を企画していきます。世代を超えて子どもと高齢者が一緒に参加できる機会を作ります。総合相談には丁寧に対応し、自宅への訪問もしていきます。必要に応じて適切な専門職へ繋げて参ります。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	
☒	☐	横浜市でも本格的にチームオレンジの取り組みが開始されます。認知症の方が社会参加しやすい環境づくりや、見守りのサポート体制づくりのために、認知症への関心が高まり、正しい理解と協力を得られるよう、普及啓発活動を行います。
☐	☒	地域で介護されている方々の孤立を防止し、気分転換や情報交換の場として「つどい」を継続します。介護者同士が体験や悩みを共有することで、互いに励まし合い、介護者の心の負担を軽減していきます。
☐	☒	移動販売の導入により、地域社会の発展と住民の生活の安定が見込まれる地区に対して、移動販売の提案をしていきます。また、現在移動販売を実施している地区については、安定して続けられるように、自治会担当者や業者との協議を継続していきます。
☐	☒	ケアプラザでの健康講座の開催にあたっては、各自治会館など地域に積極的に出向いて、介護予防の普及啓発を行います。また、夏には熱中症、冬には感染症やヒートショックなど、季節に応じて健康に関する注意喚起を行います。
☐	☒	子育て世代など幅広い層にケアプラザを利用してもらうために、LINEで事業の案内を発信します。また、企業との連携を活用して、幅広い世代に講座などへの参加を促し、ケアプラザの役割や機能を周知していきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

- ・チームオレンジを意識してオレンジカフェのサポートや各イベントでも認知症普及啓発に努めた。
- ・介護者のつどいを定期的に開催し介護者同士が悩みを相談できる場づくりを継続した。
- ・移動販売と健康チェックを同時に開催し、住民相互の関係づくりと健康の意識を高める機会となった。
- ・地域の方たちが開催するサロンやイベントに顔を出し、介護予防の普及啓発に努めた。
- ・三保地区では集える場が少なかったが、2か所の高齢者施設から地域貢献をしたいとの申し出があり、施設のホールなどを無料提供の意向があった。今後、連携を深め地域の方が利用しやすい場となるように相談していく予定。
- ・LINEでケアプラザ事業について案内を発信し、周知に役立てた。ケアプラザの利用が少ない小学生向けの事業を企業と連携して実施した。

☐ 区からのコメント

- ・認知症サポーター養成講座や介護者向け講座、キャラバン・メイト等を対象とした講座を多数開催し、チームオレンジ活動の推進、地域への普及啓発に積極的に取り組んでいただきありがとうございます。これらの取組が、実際の相談や支援につながった点は、早期支援の観点からも意義のある成果であると考えております。
- ・フォレストヒルズ三保での移動販売と健康チェックの共催イベントを継続開催いただきありがとうございます。包括保健師も個別相談にご協力いただくことは、今後の生活支援体制整備事業を考える上で意義深い取組であると考えます。
- ・ケアプラザの各部門が連携し、社会福祉法人と連携した新たな居場所づくり、健康づくり事業に取り組みました。ケアプラザから遠いエリアには出前講座を開催し、幅広く事業を展開しました。
- ・高齢者の支援に加えて、障害のある方、子育て世代など地域の実情に応じて多岐にわたる事業を展開しました。また、企業、学校と連携した事業に取り組むなど、柔軟な事業運営ができました。

令和7年度中山地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	公正中立の立場にあることを各職員が意識して相談等にあたる。居宅介護支援事業所等を選定する場合にも必ずご本人、ご家族に丁寧な説明をした上でできる限り自身で選択していただくことを優先とする。	個人情報保護や事故防止の研修を全員受講し、法人として決められたルールを守り、具体的な事例を共有して未然に防ぐ仕組みづくりを徹底する。備品は矛盾なく正しく記載・管理する。
実績	ご本人、ご家族が自ら事業所を選択してもらうことを優先としてハートページなどで説明をすることに努めた。選択する力が弱いご本人・ご家族には、サポートして各事業所の特徴などお伝えした。	他事業所で起きた事故も自分事として共有し自己チェックをすることを行った。日々の朝礼や1か月に1度の全体の会議でヒアリハットや事故については周知徹底して同じミスを起こさないようにした。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	ケアプラザ圏域の居宅介護支援事業所と連携しつつご利用者の自立支援を意識した介護予防サービス提供ができるようにする。介護予防ご利用者には介護保険制度だけでなくインフォーマルサービス等の紹介も随時行っていく。	ご利用者、ご家族の意向を丁寧にアセスメントして、課題・ニーズを把握してケアプランを作成する。また状況の変化を迅速に捉えて変更すべき時にはタイムリーな変更をしていく。専門職としての助言も必要時には行っていく。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 通常の事業の実施地域を越えて行う事業に要した交通費(公共交通機関を用いた額)
職員体制	常勤兼務5名 非常勤2名	常勤兼務1名 常勤専従2名 非常勤専従1名
契約者数	379	83

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	在宅生活が継続できるように各種機能訓練を行う。またその評価結果をご本人・ご家族にも見えるような仕組みを作る。	デイサービスで過ごす時間が楽しく充実したものとなるように様々な個別の様々なプログラムを用意していく。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 35名	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代650円 おやつ代100円	【その他料金】 昼食代650円 おやつ代100円	【その他料金】
職員体制	管理者:常勤兼務1名・生活相談員:常勤兼務4名以上・看護師:非常勤兼務4名以上・介護職員:非常勤兼務15名以上・常勤兼務3名以上・機能訓練指導員:非常勤兼務4名以上	管理者:常勤兼務1名・生活相談員:常勤兼務4名以上・看護師:非常勤兼務4名以上・介護職員:非常勤15名以上・常勤兼務3名以上・機能訓練指導員:非常勤兼務4名以上	
契約者数等	【延べ利用者数】8425 【契約者数】76	【延べ利用者数】2742 【契約者数】23	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市中心地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,058,262	2,867,885	25,926,147	25,129,180	796,967	横浜市より
内 受領額	23,058,262	2,867,885	25,926,147	25,926,147	0	
内 戻入額				△ 796,967	796,967	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	423,850	△ 423,850	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他	4,143,000		4,143,000		4,143,000	
収入合計	27,201,262	2,867,885	30,069,147	25,553,030	4,516,117	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,411,852	99,000	13,510,852	10,332,896	3,177,956	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください ⇒本部経費は含まれない
内 俸	7,250,000		7,250,000	7,405,447	△ 155,447	職員給与、非常勤給与
内 社会保険料	850,000		850,000	840,897	9,103	社会保険料、労働保険料
内 手当計	963,000		963,000	1,852,253	△ 889,253	超勤手当、賞与、通勤費他
内 健康診断費	45,000		45,000	45,480	△ 480	健康診断料、ストレスチェック
内 勤労者福祉共済掛金	8,000		8,000	7,506	494	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額	180,000		180,000	178,126	1,874	退職共済掛金
内 その他	4,115,852	99,000	4,214,852	3,187	4,211,665	インフルエンザ接種補助
事務費	950,000	0	950,000	1,467,315	△ 517,315	本部経費は含まれない
内 旅費	4,232		4,232	7,658	△ 3,426	出張旅費
内 消耗品費	179,016		179,016	159,270	19,746	事務用品、衛生用品
内 会議随費	33,000		33,000	18,562	14,438	運協
内 印刷製本費	104,718		104,718	68,657	36,061	コピー・カウント科、印刷代
内 通信費	249,618		249,618	267,153	△ 17,535	電話料金、郵送料、インターネット通信費
内 使用料及び賃借料	0	0	0	21,780	△ 21,780	
内 出 賃			0	0	0	
内 戻 入			0	21,780	△ 21,780	本部経費は含まれない
内 備品購入費			0	0	0	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険	18,282		18,282	19,184	△ 902	施設賠償責任保険(あいおいニッセイ)
内 職員等研修費	3,440		3,440	924	2,516	研修受講料、研修交通費
内 振込手数料			0	18,034	△ 18,034	為替手数料
内 リース料	310,260		310,260	354,745	△ 44,485	ソフト使用料、サーバー賃借料、PCリース料、車両再リース料
内 手数料	38,456		38,456	23,350	15,106	EBサービス手数料、はかり検査手数料、Wi-Fi事務手数料
内 地域協力費			0	7,500	△ 7,500	社協年会費、区民祭り
内 公租公課	0	0	0	1,594	△ 1,594	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	1,594	△ 1,594	収入印紙代
内 その他			0	0	0	福利厚生(人件費に含まれていないもの)、修繕(他)、広報、業務委託(システム、諸謝金、他)、保険料(自動車・業務災害)、保守(システム)
その他	8,978		8,978	498,904	△ 489,926	
事業費	1,700,000	0	1,700,000	545,352	1,154,648	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください ⇒本部経費は含まれない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,700,000		1,700,000	545,352	1,154,648	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
内 その他			0	0	0	
管理費	10,865,410	357,000	11,022,410	9,867,111	1,155,299	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください ⇒本部経費は含まれない
内 光熱水費	8,000,000		8,000,000	7,939,935	60,065	水道光熱費
内 清掃費	800,000		800,000	1,043,453	△ 243,453	日常清掃
内 機械整備費	120,000		120,000	68,062	51,938	機械整備委託費
内 設備保全費	1,180,000	0	1,180,000	656,496	523,504	
内 空調衛生設備保守	700,000		700,000	431,774	268,226	本部経費は含まれない
内 消防設備保守	300,000		300,000	40,027	259,973	消防設備点検費
内 電気設備保守	180,000		180,000	54,364	125,636	電気設備点検費
内 害虫駆除清掃保守			0	0	0	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費			0	130,331	△ 130,331	ガス警報器・エレベータ保守・節水コマ
内 共益費			0	0	0	
その他	565,410	357,000	922,410	159,165	763,245	本部経費は含まれない
修繕費	474,000	2,384,935	2,858,935	2,691,968	166,967	
太陽光パネル保守点検		26,950	26,950	0	26,950	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	27,201,262	2,867,885	30,069,147	24,904,642	5,164,505	
差引	0	0	0	648,388	△ 648,388	
自主事業費 収入	0	0	0	423,850	△ 423,850	自主企画事業参加費及び材料実費代収入
自主事業費 支出	1,700,000	0	1,700,000	545,352	1,154,648	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主事業 収支	△ 1,700,000	0	△ 1,700,000	△ 121,502	△ 1,578,498	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	本部経費は含まれない
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市中山地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	38,602,620	216,000	38,818,620	37,903,148	915,472	横浜市より
内 受領額	38,602,620	216,000	38,818,620	38,818,620	0	
戻 入 額				△ 915,472	915,472	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623		6,150,623	6,150,623	0	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623	6,150,623	0	
戻 入 額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	1,700	△ 1,700	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	103,816	△ 103,816	
内 印刷代			0	0	0	
戻 自動販売機手数料			0	0	0	
その他	2,796,000		2,796,000	0	△ 103,816	
収入合計	47,733,243	216,000	47,949,243	44,343,287	3,605,956	

支出の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費		41,197,243	0	41,197,243	35,462,404	5,734,839	本部経費は含まれない	
内訳	本俸	21,064,500		21,064,500	20,046,001	1,018,499	職員給与	
	社会保険料	5,013,405		5,013,405	4,779,823	233,582	社会保険料、労働保険料	
	手当計	5,702,673		5,702,673	9,594,360	△ 3,891,687	超勤手当、賞与、通勤費他	
	健康診断費	52,035		52,035	34,775	17,260	健康診断料、ストレスチェック	
	勤労者福祉共済掛金	40,512		40,512	39,006	1,506	ハマふれんど	
	退職給付引当金繰入額	921,376		921,376	961,875	△ 40,499	退職共済掛金	
	その他	8,402,742		8,402,742	6,564	8,396,178	インフルエンザ接種補助	
事務費		858,720	0	858,720	1,807,244	△ 948,524	本部経費は含まれない	
内訳	旅費	18,314		18,314	33,186	△ 14,872	出張旅費	
	消耗品費	116,321		116,321	88,312	28,009	事務用品、衛生用品	
	会議謝礼費	0		0	0	0		
	印刷製本費	83,000		83,000	68,657	14,343	コピーカウント料、印刷代	
	通信費	104,718		104,718	631,807	△ 527,089	電話料金、郵便代、インターネット通信費	
	使用料及び賃借料	0	0	0	0	0		
	内訳	内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
		その他			0	0	0	
	備品購入費			0	0	0		
	図書購入費			0	0	0		
	施設賠償責任保険	19,090		19,090	19,184	△ 94	施設賠償責任保険（あいおいニッセイ）	
	職員等研修費	30,000		30,000	21,939	8,061	研修受講料、研修交通費	
	振込手数料	15,000		15,000	18,034	△ 3,034	為替手数料	
	リース料			0	444,509	△ 444,509	ソフト使用料、サーバ賃借料、PCリース料、車	
	手数料	15,000		15,000	16,500	△ 1,500	EBサービス手数料	
	地域協力費	27,500		27,500	27,500	0	社協年会費、区民祭り	
	公租公課				423			
内訳	事業所税				0			
	消費税				0			
	印紙税				423		収入印紙	
	その他				0			
その他	429,777		429,777	437,193	△ 7,416	福利厚生（人件費に含まれていないもの）、修繕（他）、広報、業務委託（システム、諸謝金、他）、保険料（自動車・業務災害）、保守（システム）		
事業費		2,851,280	0	2,851,280	767,220	2,084,060	本部経費は含まれない	
内訳	協力医	630,000		630,000	525,000	0	25回	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,684,000		1,684,000	64,516	1,619,484	保険料、消耗器具備品費（自主事業）、雑費（諸謝金）等	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	141,064	12,936	保険料、消耗器具備品費（自主事業）、雑費（諸謝金）等	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	33,640	△ 3,640	保険料、消耗器具備品費（自主事業）、雑費（諸謝金）等	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	353,280		353,280	3,000	350,280	保険料、消耗器具備品費（自主事業）、雑費（諸謝金）等	
	その他			0	0	0		
管理費		2,700,000	216,000	2,916,000	2,615,731	300,269	本部経費は含まれない	
内訳	光熱水費	1,500,000		1,500,000	2,110,615	△ 610,615	水道光熱費	
	清掃費	450,000		450,000	277,373	172,627	日常清掃	
	機械置備費	80,000		80,000	18,092	61,908	機械警備委託費	
	設備保全費	520,000	0	520,000	171,735	348,265		
	内訳	空調衛生設備保守	300,000		300,000	114,773	185,227	冷温水発生機保守費
		消防設備保守	100,000		100,000	10,639	89,361	消防設備点検費
		電気設備保守	120,000		120,000	14,451	105,549	電気設備点検費
		害虫駆除清掃保守			0	0	0	
	内訳	駐車場設備保全費			0	0	0	
		その他保全費			0	0	0	
	共益費				31,872	△ 31,872	ガス警報器・エレベーター保守・節水コマ	
	その他	150,000	216,000	366,000	37,916	328,084		
修繕費	126,000		126,000	81,612	44,388	（備忘）不火・保守費計2,550円、除草、庭整地処理、サニタリーメンテナンス		
その他			0	0	0	本部経費は含まれない		
支出合計		47,733,243	216,000	47,949,243	40,734,211	7,215,032		
差引		0	0	0	3,609,078	△ 3,609,078		

自主事業費 収入	0	0	0	1,700	△ 1,700
自主事業費 支出	2,221,280	0	2,221,280	242,220	1,979,060
自主事業 収支	△ 2,221,280	0	△ 2,221,280	△ 240,520	△ 1,980,760

管理許可・目的外使用許可に關わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に關わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に關わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名: 中山地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	23,030	21,627	1,403	25,771	18,301	7,470	93,987	90,779	3,208	46,715	47,139	-424
	その他	0	50	-50	504	397	107	558	2,772	-2,214	0	1,159	-1,159
	受託事業収入	0		0	0		0	306	1,815	-1,509		569	-569
	認定調査委託料	0		0	178	132	46			0			0
	原案作成委託料	0		0	326	175	151			0			0
		0		0			0			0			0
	補助金	0	50	-50		90	-90		585	-585		590	-590
	その他	0		0			0	252	372	-120	0		0
	収入合計(A)	23,030	21,677	1,353	26,275	18,698	7,577	94,545	93,551	994	46,715	48,298	-1,583
支出	人件費	2,209	2,235	-26	17,435	13,230	4,205	66,452	65,251	1,201	27,866	27,979	-113
	事務費	15,589	14,845	744	1,848	1,434	414	11,607	10,782	825	3,829	3,703	126
	事業費	0	0	0	33	25	8	8,335	8,135	200	2,841	2,661	180
	管理費		0	0			0	7,675	9,395	-1,720	2,525	3,147	-622
	その他	5,232	0	5,232	6,959	30	6,929	1,089	438	0	9,654	150	9,504
	利用者負担軽減額		0	0			0			0			0
	消費税		0	0			0			0			0
	介護予防プラン委託料		0	0			0			0			0
	本部繰入金	5,232	0	5,232	6,959		6,959	0		0	9,282		9,282
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他		0	0		30	-30	1,089	438	本部経費は含まれ	372	150	222
	支出合計(B)	23,030	17,080	5,950	26,275	14,719	11,556	95,158	94,001	506	46,715	37,640	9,075
収支 (A)－(B)		0	4,597	-4,597	0	3,979	-3,979	-613	-450	488	0	10,658	-10,658

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	珈琲たいむ定例会	令和2年度	5：共催（１と３）	2：発展させるねらい	珈琲を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることが目的としている。	5：地域	1	・地域住民向け ・月1回第1土曜日14時00分～ ・ボランティア活動の打ち合わせ ・コーヒーの淹れ方の練習など	9	0	73	0
2	ティーサロンなかやま定例会	令和2年度	5：共催（１と３）	2：発展させるねらい	紅茶を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることが目的としている。	5：地域	1	・地域住民向け ・月1回第2水曜日13時～ ・「あおぞらカフェ」の打ち合わせ、準備 ・ボランティア活動の打ち合わせ ・紅茶の淹れ方の練習	11	0	53	0
3	健康・ベリーグダンス	令和元年度	5：共催（１と３）	1：優先的に取り組み	ケアプラザの貸し部屋だけでなく、地域の居場所や事業所の貸し部屋を利用することにより、その存在の周知と、使い勝手を把握してもらい、今後の継続的な利用に繋げる。また、年齢制限を設けず、幅広い年齢層で知り合うきっかけを作り交流を図ってもらう。	5：地域	7	・地域向け健康ダンス ・毎月1回開催予定 ・活動発表の場を設定	12	0	98	0
4	三保ミニデイ	平成21年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	毎月異なる介護予防や交流のプログラムを実施し、地域の高齢者の介護予防や交流による繋がりがつくりを目的に実施する。	1：高齢者	5	・自治会館まで来られる概ね60歳以上の方 ・第2金曜日 13時30分～15時 ・体操、手芸、交流会など ・三保町自治会館	11	0	173	0
5	中山小学校ディ作品提供	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	近隣小学校とケアプラザの交流のきっかけを創出し、ケアプラザの活動を周知する。ディサービス利用者の作品を小学校へ提供し展示することで、高齢者と小学生の世代間交流の機会を地域で創出する。	1：高齢者	4	・ケアプラザディサービス利用者と中山小学校 ・月1回	11	0	132	0
6	あおぞらカフェ	平成30年度	5：共催（１と３）	1：優先的に取り組み	貸室団体ティーサロンなかやまのボランティア活動として、近隣の障害者施設利用者の繋がりの機会を創出することで、障害の理解や地域の見守りへの展開とする。	2：障害児・者	6	・地域活動ホームあおぞら利用者 ・第4金曜日13:30～15:00 年11回 ・ボランティアはティーサロン中山メンバー ・あおぞら利用者が立ち寄り紅茶を試飲	10	0	159	0
7	ちゃちゃちゃ広場	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	おもちゃで遊べる場とし(コロナ禍はおもちゃ無し)、出入り自由で、親子で遊びながら過ごす場の提供。ボランティアや民生委員児童委員等の協力を得て、子育て経験者による育児アドバイスを読み聞かせなども実施。	3：養育者及び乳幼児	5	・地域の親子向け事業 ・年12回、第1月曜日9:45～11:30	12	0	245	0
8	あおぞらヨガ	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	基幹相談支援センターの対象者で、通所が億劫なためひきこもりになっている方の居場所作りとボランティアとして参加する地域住民が、一緒にヨガやお茶会を楽しむながら、障害を理解していく。	2：障害児・者	5	・地域活動ホーム あおぞらと共催 ・隔月の第3土曜日に実施予定 ・ボランティアはヨガ講座受講者から募る	4	0	17	0
9	歌声ハーモニー	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	幅広い世代を対象とした歌プログラムを実施することで、地域住民同士の交流や世代間交流を行う。普段ケアプラザを利用されない方に参加してもらうことでケアプラザの役割等の周知を図る。また、懐かしいアコーディオンの演奏に合わせて、参加者全員で歌を歌うことで交流を図る。(コロナ禍はハミング)	5：地域	1	・地域住民どなたでも参加可能 ・年12回、第4水曜日13:30～15:30	12	0	247	0
10	土曜ヨガ	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	普段ケアプラザに関わる機会の少ない方にケアプラザを知ってもらうきっかけとしてのヨガ講座。日頃より利用率の低い土曜日の午後を活用し、参加者同士の交流、情報交換の場とする。男性、女性でクラスを分けることにより、参加しやすい雰囲気を作る。	5：地域	1	・地域住民向け ・年24回(男性12回女性12回) 第1土曜日、第3土曜日16:00～17:00	22	0	258	0
11	元気ハツラツ体操	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	60歳以上を対象にしフレイルを予防、引きこもり高齢者に対し外出の機会、地域での仲間づくりを目的に行う。	1：高齢者	5	・地域住民向け(60歳以上) ・年12回実施 ・毎月第1木曜日10:00～11:00 ・貸し部屋登録団体が講師	12	0	187	0
12	なないろほっとタイム	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもの発育・発達に不安や心配のある保護者の方が、「子どものこと」「自分のこと」を自由に話せることを目的とする。	2：障害児・者	4	・0歳～就学前までの親子対象 ・小学生になった子どもを持つ、先輩ママも相談相手として参加	4	0	34	0
13	緑区コーディネーターハウス	平成30年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域の方に地域活動交流コーディネーターが活動している内容を伝える	5：地域	7	・現在内容について、打ち合わせ中。	1	0	300	0
14	みどり子ども食堂	令和3年度	5：共催（１と３）	1：優先的に取り組み	エリア内に初めてできた子ども食堂(EJ3)について、安定的な運営体制となるよう支援し、団体の活動が長期的に継続できる体制となることを目的とする。	4：子ども・青少年	5	・0歳から中学生の子どもとその保護者対象 ・月2回程度の実施(月・木・土)	20	0	880	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
15	ハーモニーみどりふれあいまつり	平成11年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	・福祉啓発と共に、健康チェックや事業紹介といった企画をすることでケアプラザの機能周知を行う ・普段ケアプラザに来所されない多くの方々に、地域におけるケアプラザの役割及び必要性を認識してもらう	5：地域		11月開催予定。 ・イベントを通して地域の方に地域ケアプラザの周知を行う ・地域の保健活動推進員、ヘルスメイト、企業と協働する ・複合館として館内の事業所と連携を図る ・コロナ禍でも感染対策を徹底することで「お祭り(事業)」が出来ることを伝え、地域に元気を与える	1	0	300	0
16	なかやま笑劇場(落語)	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍での閉じこもりがちな高齢者に対し外出の機会を作るため	1：高齢者		9月頃 中山地区センター共催	1	0	70	0
17	男性介護者交流会「おとこの介護」	H25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域における男性介護者への支援を行い、虐待につながるリスクをマネジメントしている。	5：地域		参加者同士の交流会と介護及び調理に関する情報交換、ケアプラザからの情報提供。 年6回・奇数月第2(土)13:00-15:00	6	0	28	0
18	介護者交流会「にじいろ」	H11年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	同じ支援者同士の悩みや愚痴を気兼ねなく話せる場所として、交流会を開き、孤立を防止する。	5：地域		介護者同士の交流会「にじいろ」の場を設ける。	7	0	18	0
19	エンディングノート普及啓発事業	R1年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	自分らしい人生を選択し、最後まで自分らしく過ごせるようにエンディングノートの活用を目指し、普及啓発してゆく	5：地域		エンディングノートの活用法や相続・遺言に関する講座、権利や財産を守る成年後見制度の説明会を実施(9月、3月実施)	2	0	19	0
20	オレンジカフェ	令和5年～	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	・参加者同士の交流や、地域における認知症への理解を深める。 ・地域で介護している方々の気分転換や、交流をして介護疲労軽減になる場とする。 ・認知症当事者の社会参加の機会とする。	5：地域		チームオレンジの活動としてオレンジカフェを1回/月開催する。(基本第3日曜日)	12	0	319	0
21	ライフデザイン講座	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がい者と暮らす家族が抱えている将来への不安に対して、生活のイメージや準備ができるように、講師を呼んで講演してもらう。	2：障害児・者		地域活動ホーム あおぞらと共催と共催で行う。 中山地域ケアプラザは、講師を呼んで講義をしてもらったあと、茶話会を実施する。	0	0	0	0
22	みどりっこまつり	平成29年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	緑区内の子育て世帯が、実際に保育園で働いている保育士と、子どもとのやり取りを見ていただく。	4：子ども・青少年		・11月開催予定 ・ハーモニーみどりの2階を全部使用して、各部屋に保育士が入って、プレイルームや簡単工作、体重測定など様々なプログラムを実施	0	0	0	0
23	なかやまケアマネの集い	平成29年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	中山圏域のケアマネジャーからの要望を受けて、スキルアップに繋がる勉強会を開催する。	6：事業者		・年4回を予定。 ・今年度が3回の内、1回(8月)は、山下地域ケアプラザと共催とする。	3	0	48	0
24	民生・CM交流会	平成29年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	中山圏域の主任ケアマネジャーからの要望を受けて、スキルアップに繋がる勉強会を開催する。	6：事業者		・年に1回ずつ、各地区(新治中部・三保)を予定。 ・中山圏域の居宅介護自演事業所と民生委員・児童委員の交流を図り、顔の見える関係性作りを構築する。	2	0	43	0
25	協力医を囲んで事例検討会	平成29年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	特定事業所の加算要件にもなっている「障害者・生活困窮者・難病患者等」の事例検討会をインシデント・プロセス法を用いて実施する。	6：事業者		・年3回を予定。 ・中山地域ケアプラザの協力医(谷田部医師)を囲んで事例検討会を実施する。	3	0	26	0
26	認知症サポーター養成講座	令和6年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症に対する正しい知識及び認知症の方に対する正しい接し方について学ぶ	5：地域		認知症サポーター養成講座の開催を呼びかけ、実施する。 5/26「きらぼし銀行員向け」 9/24「近隣サービス事業者職員向け」 2/ 「中山商店街店舗従業員向け」	4	0	17	0
27	ステップアップ研修	令和6年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	チームオレンジの取り組みとして、地域の団体や活動者等を対象に、地域における認知症の人と家族の支えあいや接し方・対応について理解を深め、活動に活かせるようにする。	5：地域		チームオレンジの取り組みのためにサポーター養成講座後にステップアップ研修を実施する。	3	0	106	0
28	介護予防普及強化事業：新治中部地区リハビリ教室ぬくもり共催転ばぬ先の転倒予防講座	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	要介護状態の原因きつかけとなる転倒について、日常生活の中にあるリスクを認識し、対策行動を取ることができる。	1：高齢者		・6/24に実施予定。 ・理学療法士に講師依頼	1	0	21	0
29	介護予防普及強化事業：いきいき笑顔セミナー	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	オーラルフレイル予防の必要性について学べる機会を提供し、自主的な予防活動へつなげる。	1：高齢者		・3/5、3/13に開催予定。 ・歯科衛生士、看護師兼抗加齢指導士に講師を依頼。	2	0	22	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
30	介護予防普及強化事業：台村森の台自治会共催 台村森の台文化教室	平成28年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	台村森の台自治会と共催にて、地域に住む住民に介護予防の知識と実践方法について学ぶ機会を提供する。	1：高齢者		・令和7年2月9日開催予定。 ・内容については自治会と相談の後決定。	1	0	23	0
31	介護予防普及強化事業：寺山介護予防講座	平成28年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	寺山自治会館に出張で介護予防講座を実施し、地域住民に介護予防の知識と実践方法について学ぶ機会を提供していく。	1：高齢者		・内容については調整中。	0	0	0	0
32	貸室団体説明会 & 交流会	平成15年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸室団体同士の顔合わせと活動内容の紹介。貸室を利用するにあたっての注意喚起。	5：地域		・6月29日開催予定 ・午前と午後の部の2部構成で行う。	1	0	49	0
33	森の台シニア交流会	令和7年	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	シニア同士の交流会であるつどいに参加して「成年後見制度」と「エンディングノート」の勉強会を開催する	5：地域	1	令和7年6月5日開催 資料を配布し、成年後見制度とエンディングノートについて説明する	1	0	9	0
34	介護者教室	H11年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者とその家族が、安心して自分らしく暮らすことを目指す。地域の介護者に必要な介護の知識や技術を身につけてもらい、介護負担を軽減する。	5：地域	1	介護に役立つ勉強会（13:00-14:30）年3回、6月「シニアの食事と栄養」、10月「消費者被害防止講座」、2月「認知症について」実施予定。	3	0	27	0
35	やさしい絵手紙講座	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸室団体「銀の会」の団体活動活性化。気軽に参加できる講座を実施することで、外出機会の増加。	5：地域		初心者向けの絵手紙講座を実施。貸室団体の「銀の会」のメンバーが講師と当日のスタッフを担当。 6月13日(金)/7月11日(金)実施予定	2	0	28	0
36	オリジナルフォトフレームをつくらう！！	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸室団体「マミーカ」の団体活動活性化。子どもが気軽に参加できる講座を実施することで、ケアプラザが誰でも気軽に通える施設であることを周知すること。	5：地域		小学生向けの夏休み工作講座を実施。貸室団体の「マミーカ」のメンバーが講師と当日のスタッフを担当。 8月21日(木)実施	1	0	19	0
37	介護予防普及強化事業：♪歌でいきいき健康教室♪	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	フレイル予防の必要性について学べる機会を提供し、自主的な予防活動へつなげる	1：高齢者	5	講師(音楽療法士)によるフレイル予防講座 9/22、10/3、10/14、11/4の4回講座。	4	0	69	0
38	チームオレンジ意見交換会	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症になっても、住み慣れた地域でサポートを受けたり、役割を見つけたり、できることを続けられるようチームオレンジとしての活動につなげる。 家族が情報交換をし、不安な時の相談ができ、家族を支える仕組みを考える。	5：地域		認知症への理解を深め、チームオレンジとしての取り組みを検討していく。第1回の意見交換会を実施。 R8.1.14開催	1	0	13	0
39	ババの子育て123	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・父親の育児参加への呼びかけ ・子育て世代の父親同士のコミュニケーションの場の提供 ・ケアプラザの機能周知	3：養育者及び乳幼児		前半20分ぐらいは親子でできる体操 後半30分ほど父親育児に関する座学 最後の30分で参加者の自己紹介や簡単な座談会	1	0	9	0
40	クリスマスの飾りを作ろう！	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザの利用が少ない、小学生世代の子どもたちに、ケアプラザの機能を周知すること。 貸室利用団体の活動のモチベーション向上につなげてもらうこと。	4：子ども・青少年		トールペイントの貸室団体が講師となつて、小学生向けの工作講座を実施。今回は冬の講座なのでクリスマス飾りとして、スノーマンの置き飾りを作成。	1	0	14	0
41	お魚ロボットをつくらう！	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザの利用が少ない、小学生世代の子どもたちに、ケアプラザの機能を周知すること。 工作や科学に触れて、児童の自立を促すこと。	4：子ども・青少年		トヨタ自動車の技術チームが講師としてやってきて、実際に水上を泳ぐお魚ロボットを工作しながら科学について学びを深めていく。	1	0	13	0
42	介護予防普及強化事業：いろどり・いよろる健康講座	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	集いの場のなかった地域で、地域施設と協力し、フレイル予防講座を開催する。	1：高齢者		3/18に実施予定。 施設のスタッフが中心となり講座を計画実施。	1	0	9	0
43	あみものでマチトモ	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	編み物を通して、地域住民同士の交流の場を作っていくこと。	5：地域		あみもの講師を呼んで、初心者向けの編み物講座を実施。グループで分かれて座り、編み物をしながらおしゃべり	2	0	13	0
44	昭和な歌謡で健康ダンシング	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の引きこもりがちな男性の社会参加の機会の創出のため。高齢者の健康維持のため。	5：地域		昭和歌謡に合わせて、講師の動きにを参考に簡単なダンスをする講座。	1	0	10	0